

令和7年度 第2回 愛媛県宇摩構想区域地域医療構想調整会議開催結果

1 日 時 令和8年1月29日（木）19:00～20:30

2 場 所 四国中央市福社会館4階多目的ホール

3 出席者 委員11名、随行者5名、  
アドバイザー1名、事務局ほか10名（傍聴者なし）

4 議題（部分公開）

各議題（詳細は資料参照）について協議し、合意が必要な議題については、全て異議なく承認された。

(1) かかりつけ機能報告制度に関する協議の場について

「かかりつけ医機能報告制度」が今年度から開始され、県では、報告された機能や「地域の協議の場」での協議結果を公表することとなっている。その「地域の協議の場」を「宇摩構想区域地域医療構想調整会議」とし、かかりつけ医機能を確保するために必要な具体的方策を検討・協議することを説明したところ、異議なく合意が得られた。

(2) 2040年を見据えたがん医療提供体制の均てん化・集約化に係る検討について

国の通知に基づき、2040年を見据えたがん医療提供体制の均てん化・集約化について、今後、愛媛県がん診療連携協議会（四国中央病院、HITO病院の両機関とも参画）において、検討を進めていくこととしている。国通知には、がん医療の均てん化・集約化の検討を進めるに当たり、地域の医療提供体制を維持・確保する観点から、地域医療構想や医療計画と整合性を図ることとされている。そのため、宇摩構想区域地域医療構想調整会議において、がん診療連携協議会での協議状況の共有や、必要に応じて相談・調整をすることで、地域医療構想との整合を図っていくことを説明したところ、異議なく合意が得られた。

(3) 外来機能報告について（非公開）

(4) 医療と介護の効率的な連携方法について（非公開）